

SSTとは？ ～子どもの対人スキル向上と自己形成を助けよう～

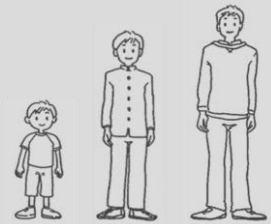
SST（ソーシャル・スキル・トレーニング）とは、集団生活に必要なスキルを学ぶための活動や練習のことです。学校生活や家庭生活では学びきれない対人技能のしくみに触れ、小グループで楽しく学べるよう工夫されているのが特徴です。

ニガテがあっても平気！ いろんな年齢の子が参加してるよ！

- 【対象】 小学生（1年生からOK）、中学生、高校生、社会人まで
【形式】 ゲーム、交流ワーク、雑談や話し合い、解説や講義など。
【講師】 鈴木大介（ダイジョブ・プロジェクト）

★どんな目的でも大丈夫！

- 「参加できないけど、見ているだけならOKかも」
「楽しく活動したい！」「みんなと一緒にいたい！」
「学校の友達とうまくつきえるようになりたい…」
「ニガテをなおしたい」「自信をつけたい」
「進路の決め方とか、将来のこととか、知りたい」



※SSTによりスキルアップが期待される分野

対人スキル全般、言語表現、協調性、共感性、自己肯定感、感情表現、客観性、計画性など

★講座内容の例

- おりがみやお絵描きなどを使って、作業性や感受性を高めよう（小学生以上）
- トランプやボードゲームで、楽しむ力やルールを身につけよう（小学生以上）
- 手づくりクイズ戦で、団結力や勝ち負けの表現力を身につけよう（小学生以上）
- なまえカード交換ワークで、尋ねる力、聴く力を高めよう（小学生以上）
- 敬語&タメぐちしりとりで、会話力や感情表現力を高めよう（中学生以上）
- ディベートや意見交換で、説得力や語彙力を高めよう（中学生以上）
- 軽スポーツを通じ、競争心や認め合いの心を育てよう（中学生以上）
- 長所&短所を見つけ出す交流で、自己理解を深めよう（高校生以上）
- 大人が使うクッションことばを覚え、社会性を高めよう（高校生以上）

子どもの感性、
ナメちゃいかん！

